

陳述書の提出等について（注意）

○競売物件の入札をするには、入札書とともに陳述書の提出が必要となりました。

○入札書ごとに陳述書が提出されなければ、入札は無効となります。

○陳述書には、個人用、法人用などの種類があるので該当するものを使用してください。

○陳述書の記載や添付書類に不備があると、入札が無効となることがあります。

○不適法な入札が増えています。陳述書下部の「注意」をよく読んでください。

（例）・陳述書の「☐ 自己の計算において私に買受けの申出をさせようとする者は（略）暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人ではありません。」欄は、入札者が他人から資金の提供を受けて入札する場合などにチェックするものですので、そのような者がいない場合は、チェックしないでください。

・陳述書や陳述書別紙のフリガナも必ず記載してください。

○宅地建物取引業者の場合、宅地建物取引業者免許証（有効期限内のもの）の写しを提出してください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年11月19日

京都地方裁判所第5民事部

裁判所書記官 藤 本 昌 宏

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年12月 4日から 令和 7年12月11日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年12月18日 午前 9時30分 場 所 京都地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 1月 8日 午後 1時00分 場 所 京都地方裁判所第5民事部
特別売却 実施期間	令和 7年12月26日 午前10時00分から 令和 7年12月26日 午前11時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に買受申出保証額を振り込んだ旨の 金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付 した買受適格証明書を有する者又は買受けについて農地法上の許 可若しくは届出を必要としない者に限り、買受申出をすることが できます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 11月19日から当庁2階の物件明細閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	4, 550, 000 3, 640, 000	一括	910, 000	32, 766	8, 355
1	1, 300, 000				
2	3, 250, 000				



物 件 目 録

- | | | | | |
|---|-------|----------------------------|------------------|--|
| 1 | 所 在 | 京都市伏見区向島吹田河原町 | | |
| | 地 番 | 1 4 3 番 1 4 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 5 1 . 7 3 平方メートル | | |
| 2 | 所 在 | 京都市伏見区向島吹田河原町 1 4 3 番地 1 4 | | |
| | 家屋 番号 | 1 4 3 番 1 4 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造スレート葺3階建 | | |
| | 床 面 積 | 1階 | 2 5 . 9 2 平方メートル | |
| | | 2階 | 2 5 . 9 2 平方メートル | |
| | | 3階 | 2 5 . 9 2 平方メートル | |



物 件 明 細 書

令和 7年 9月22日

京都地方裁判所第5民事部

裁判所書記官 藤 本 昌 宏

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。



- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | | | |
|---|-------|-----------------------|-------------|--|
| 1 | 所 在 | 京都市伏見区向島吹田河原町 | | |
| | 地 番 | 143番14 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 51.73平方メートル | | |
| 2 | 所 在 | 京都市伏見区向島吹田河原町 143番地14 | | |
| | 家屋 番号 | 143番14 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造スレート葺3階建 | | |
| | 床 面 積 | 1階 | 25.92平方メートル | |
| | | 2階 | 25.92平方メートル | |
| | | 3階 | 25.92平方メートル | |



令和7年(ケ)第112号
(物件1、2)
令和7年8月4日受理
令和7年9月8日提出

現況調査報告書

京都地方裁判所

執行官 吹田 洋太郎

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | | | |
|---|-------|----------------------------|------------------|--|
| 1 | 所 在 | 京都市伏見区向島吹田河原町 | | |
| | 地 番 | 1 4 3 番 1 4 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 5 1 . 7 3 平方メートル | | |
| 2 | 所 在 | 京都市伏見区向島吹田河原町 1 4 3 番地 1 4 | | |
| | 家屋 番号 | 1 4 3 番 1 4 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造スレート葺3階建 | | |
| | 床 面 積 | 1階 | 2 5 . 9 2 平方メートル | |
| | | 2階 | 2 5 . 9 2 平方メートル | |
| | | 3階 | 2 5 . 9 2 平方メートル | |



2 ページ

そ の 他 の 事 項

- 1 本件土地
 - (1) 南西側で建築基準法上の道路（私道）に接している。
北東側で建築基準法上の非道路（同町140番京都市所有の学校用地の一部）に接している。
 - (2) 南側はガレージとして利用することができる。
- 2 本件建物
 - (1) 残置された動産類はなく、空家状態である。
 - (2) 経年劣化による汚れ等が見られるほか、1階洋室の壁の一部に穴が開いていた。
 - (3) 風呂、トイレ及びキッチンは、通常どおり使用できるかは不明である。

(関係人の陳述等用)

関 係 人 の 陳 述 等

陳 述 者 (当事者等との関係)	陳 述 内 容 等
■所有者	1 本件建物は空家です。 本件建物を他の誰にも貸していません。

(執行官の意見用)

執 行 官 の 意 見

- 1 本件各物件の状況は、公図、地積測量図、建物図面、建物見取図及び添付した写真のとおりである。
- 2 ライフライン調査の結果、上下水道の契約者は所有者であったが、本年5月7日閉栓されていた。
- 3 所有者の陳述によると、本件建物は空家であり、他の誰にも貸していないとのことであった。
- 4 本件建物は、建物内に所有者以外の第三者の占有を示す物がなく、所有者が居宅（空家）として使用し、占有していることが認められる。
- 5 よって、関係人の陳述等及び本件物件の立入調査時の状況等から、2ページのとおり認定した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年8月6日 18:40 - 18:50	物件所在地	物件確認、占有調査、写真撮影、使用者宛照会書投函
7年8月7日	当庁	所有者宛照会書送付、ライフライン調査
7年8月26日 9:05 - 9:25	物件所在地	立入調査、占有調査、写真撮影、評価人同行
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		

(特記事項)

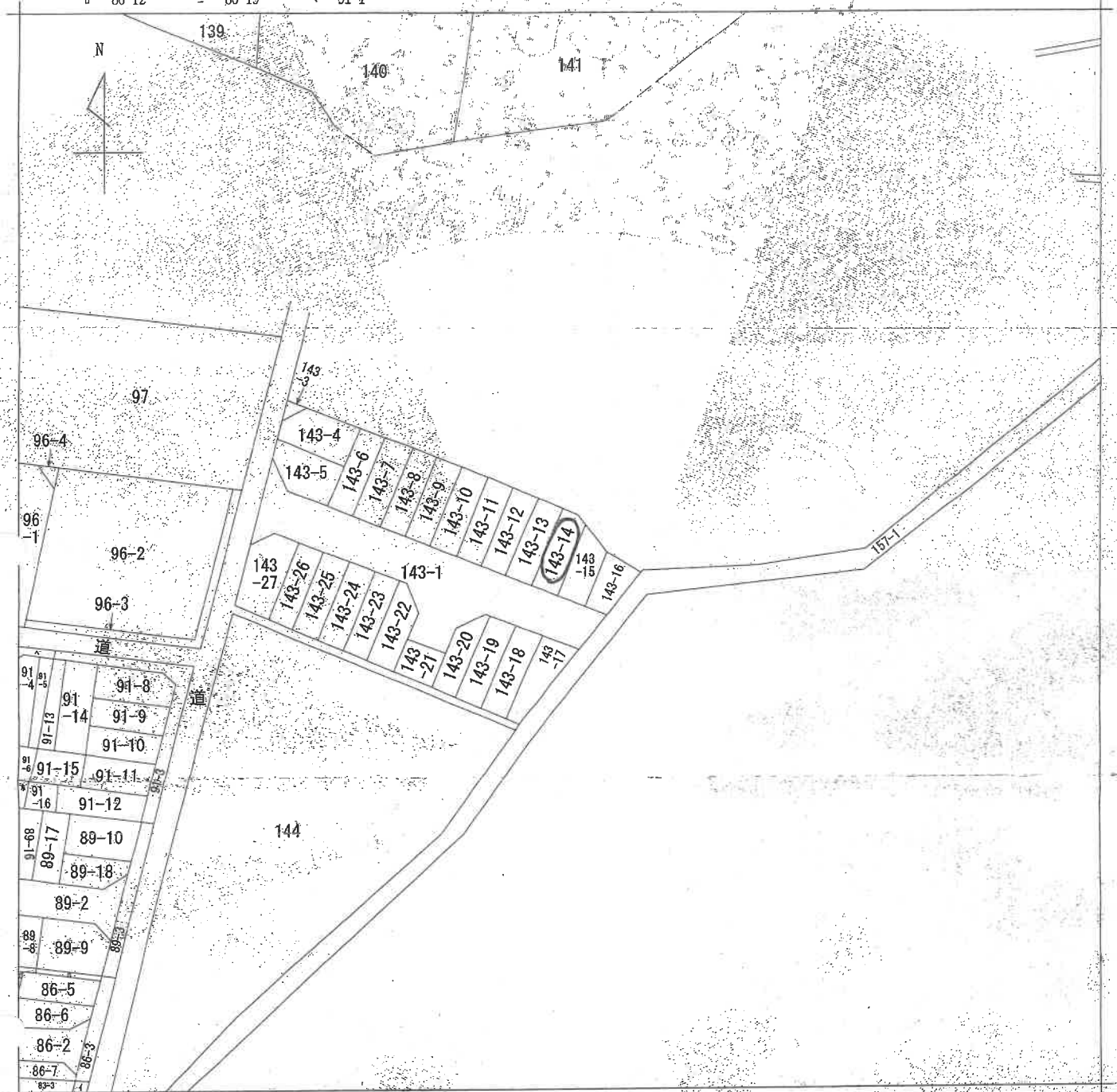
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和7年8月26日
目的物件は不在であったので、立会人を立ち合わせ、建物内に立ち入った。

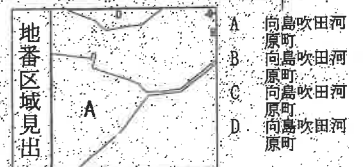
☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請 求 部 分	所 在 京都市伏見区向島吹田河原町				地 番	143番14		
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分	座 標 系 番 号 又 は 記 号	分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日				備 付 年 月 日 (原図)			補 事 記 項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年6月13日
京都地方法務局伏見出張所
登記官

地図整理番号：M17056
(1/1)

登記年月日：平成10年10月6日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和7年6月13日 京都府伏見区伏見事務所

登記官

6 ページ

4901112

地 番
143-1
143-4
143-27

地積測量図

土地の所在 京都市伏見区向島吹田河原町

140-10-4



A4判に縮小

作製者

998.10.5
(平成) 年 月 日(作製)

申請人

縮尺 1/250

地図整理番号：M17057

(1/5)

これは図面に記載されている内容を証明する書面である。
令和7年6月13日 京都地方支庁局 地籍課

4901174

地積測量図 3/5

地番 143-1 143-4 143-2

土地の所在 京都市伏見区向島吹田河原町

H1D10-6

地積測量図

地番	143-9	143-10	143-11	143-12
測点	Xn	Yn	Xn-D	Yn
143-9	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-10	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-11	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-12	124.850	124.850	-1578.130000	3.900

地番	143-13	143-14	143-15	143-16
測点	Xn	Yn	Xn-D	Yn
143-13	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-14	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-15	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-16	124.850	124.850	-1578.130000	3.900

地番	143-17	143-18	143-19	143-20
測点	Xn	Yn	Xn-D	Yn
143-17	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-18	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-19	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-20	124.850	124.850	-1578.130000	3.900

地番	143-21	143-22	143-23	143-24
測点	Xn	Yn	Xn-D	Yn
143-21	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-22	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-23	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-24	124.850	124.850	-1578.130000	3.900

地番	143-25	143-26	143-27	143-28
測点	Xn	Yn	Xn-D	Yn
143-25	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-26	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-27	124.850	124.850	-1578.130000	3.900
143-28	124.850	124.850	-1578.130000	3.900

A4判に縮小

998.10.5 (平成10年10月)

申請人

縮尺

作製者

登記年月日：平成11年6月28日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年6月13日 京都地方建設局伏見出張所

登記書

8ページ

1901703

各階平面図

建物図面各階平面図

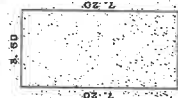
家屋番号

143番14

建物の所在

京都市伏見区向島吹田河原町14番地14

1 階

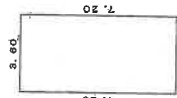


求積表

$$7.20 \times 3.60 = 25.9200$$

床面積 25.92 m²

2 階

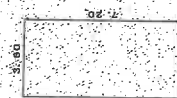


求積表

$$7.20 \times 3.60 = 25.9200$$

床面積 25.92 m²

3 階



求積表

$$7.20 \times 3.60 = 25.9200$$

床面積 25.92 m²

1999. 6. 23

作製者

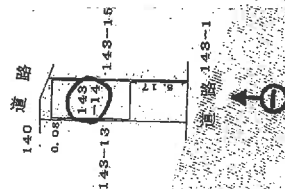
年 月 日 (作成)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

写真撮影位置方向

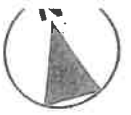


(日 欄 記 2)

A4判に縮小

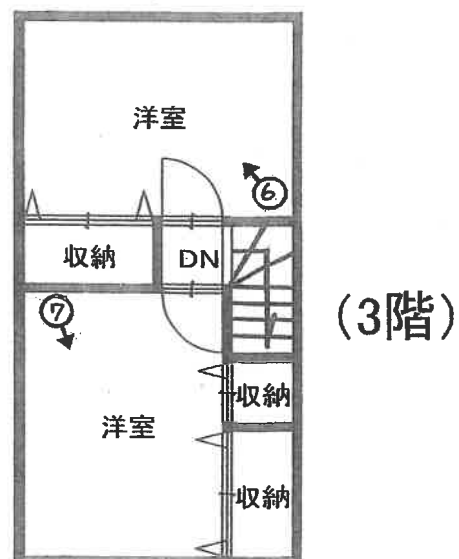
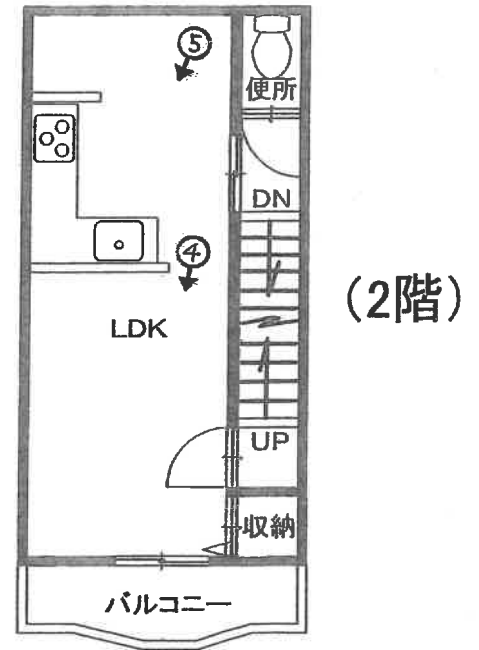
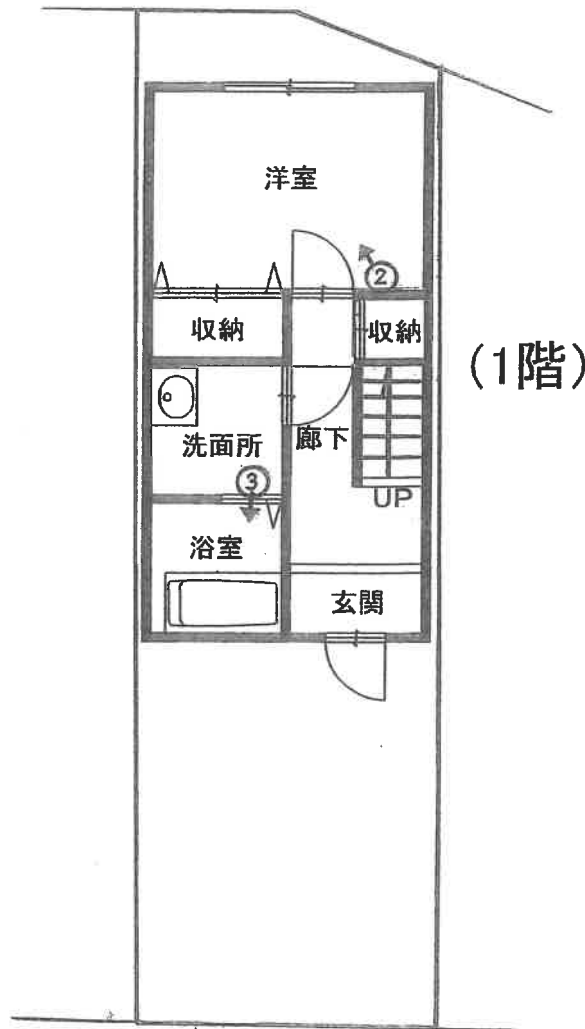
(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

地図整理番号：M17058



建物見取図

(写真撮影位置方向 )



目的物件



1



2



3



4



5



6



7

令和 7 年（ケ）第 112 号
令和 7 年 8 月 26 日 現地調査
令和 7 年 9 月 14 日 評価

京都地方裁判所 御中

評 価 書

評 価 人 不動産鑑定士

辻 倉 伸 介

第1 評価額

一 括 価 格			
金		4,550,000	円
内 訳 価 格			
物件1（土地）	金	1,300,000	円
物件2（建物）	金	3,250,000	円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地番 地目 地積	「物件目録記載のとおり」	「同 左」
2	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	「物件目録記載のとおり」	「同 左」
番号	特 記 事 項		
	特になし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件 1)

位 置 ・ 交 通	京阪宇治線「観月橋」駅の南東方・道路距離約 1.2 km (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	小規模一般住宅の多い住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない 一般的な規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 の 規 制	市街化区域 第1種住居地域 60 % 200 % なし 20m第2種高度地区 町並み型建造物修景地区 宅地造成工事規制区域
画 地 条 件	間口 約3.9 m、奥行約 13 mの 概長方形地 第 4 図のとおり	
接面道路の状況	南西側幅員 約 6 mの 私道 に 等高 に接する。 (建築基準法第 42条 1項 2号道路) なお、上記私道のほか目的土地の北東側にも幅員約4mの道路があるが、当該道路は伏見区向島吹田河原町140番(京都市所有の学校用地)の一部であり、市道の認定を受けておらず、建築基準法上の道路にも該当しない。	
土地の利用状況等	現況調査報告書記載のとおり	
供 給 処 理 施 設	上 水 道: あり ガ 配 管: あり 下 水 道: あり (注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
特 記 事 項	京都府マルチハザードマップ情報提供システムにおける水害ハザードマップ(洪水浸水想定区域、雨水出水(内水氾濫)浸水実績区域及び高潮浸水実績区域)において洪水浸水想定区域の記載がある。	

2 建物の概況及び利用状況 (物件 2)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）： 平成11年6月20日 新築 経 過 年 数 ： 約 26 年 経済的残存耐用年数： 約 4 年
仕 様	構 造 ： 木造 屋 根 ： スレート葺 外 壁 ： 吹付・一部タイル等 内 壁 ： クロス等 天 井 ： クロス等 床 ： フローリング等 設 備 ： 電気・ガス・給排水設備 そ の 他 ： 特になし
床面積（現況）	第3 目的物件欄記載のとおり
現況用途等	現況用途： 居宅 間 取 り： 3LDK
品 等	普通
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり
特 記 事 項	・建築確認は受けているが、完了検査は受けていない。 ・建物全体に経年相応の劣化が認められる。 ・室内の壁に穴の空いている箇所が見られた。 ・空き家の状態である。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (万円未満四捨五入) ア×イ×ウ×エ
1	97,200	1.02	51.73	0.90	4,620,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価調査 伏見(府)-14

基準価格(円/㎡) 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格(円/㎡)
 $101,000 \times 102/100 \times 100/100 \times 100/106 \div 97,200$

◇ 時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正： なし (1.00)

◇ 地域格差： 街路条件 接近条件 環境条件 行政条件 格差率
 $100/98 \times 100/103 \times 100/105 \times 100/100 \div 100/106$

イ 個別格差： 方位 (1.02)

ウ 地 積： 登記数量による。

エ 建 付 減 価： 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) (万円未満四捨五入) ア×イ×ウ
2	200,000	77.76	0.12	1,870,000

ウ 現価率

経済的全耐用年数 30 年、経過年数 26 年、経済的残存耐用年数 4 年、残価率 0.05
 の耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を査定した。

現価率 = {残価率 0.05 + (1 - 0.05) × 経済的残存耐用年数 / 経済的全耐用年数} × (1 - 観察減価 0.30)
 $\div 0.12$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

なお、本件は賃貸を想定することが困難な物件であるので、収益還元法は適用しない。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ (万円未満四捨五入)
1	4,620,000	60%	法定地上権	2,770,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を60%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市 場修正 オ	評 価 額 (円) (万円未満四捨五入) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	4,620,000	-2,770,000		100%	70%	1,300,000
2	1,870,000	+2,770,000	100%	100%	70%	3,250,000
一 括 価 格 (合計)						4,550,000

ウ 占有減価修正： 修正の必要がない。

エ 市場性修正： 修正の必要がない。

オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

- 1 地価公示価格等 地価調査基準地 (伏見(府)-14)
所 在 : 京都市伏見区向島庚申町90番22
価 格 : 101,000 円/㎡
位 置 : 京阪宇治線「観月橋」駅の南東方、道路距離約 800 m
価 格 時 点 : 令和 6 年 7 月 1 日
地 積 : 80 ㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水有
接 面 街 路 : 北方 4.8 m 市道
用 途 指 定 等 : 第1種住居地域 (建蔽率 60 %、容積率 200 %)
地 域 の 概 要 : 中小規模一般住宅が多い住宅地域

- 2 固定資産税評価額(令和 7 年度)
物件1(土地): 2,668,200 円
物件2(建物): 1,895,800 円

第7 付属資料の表示

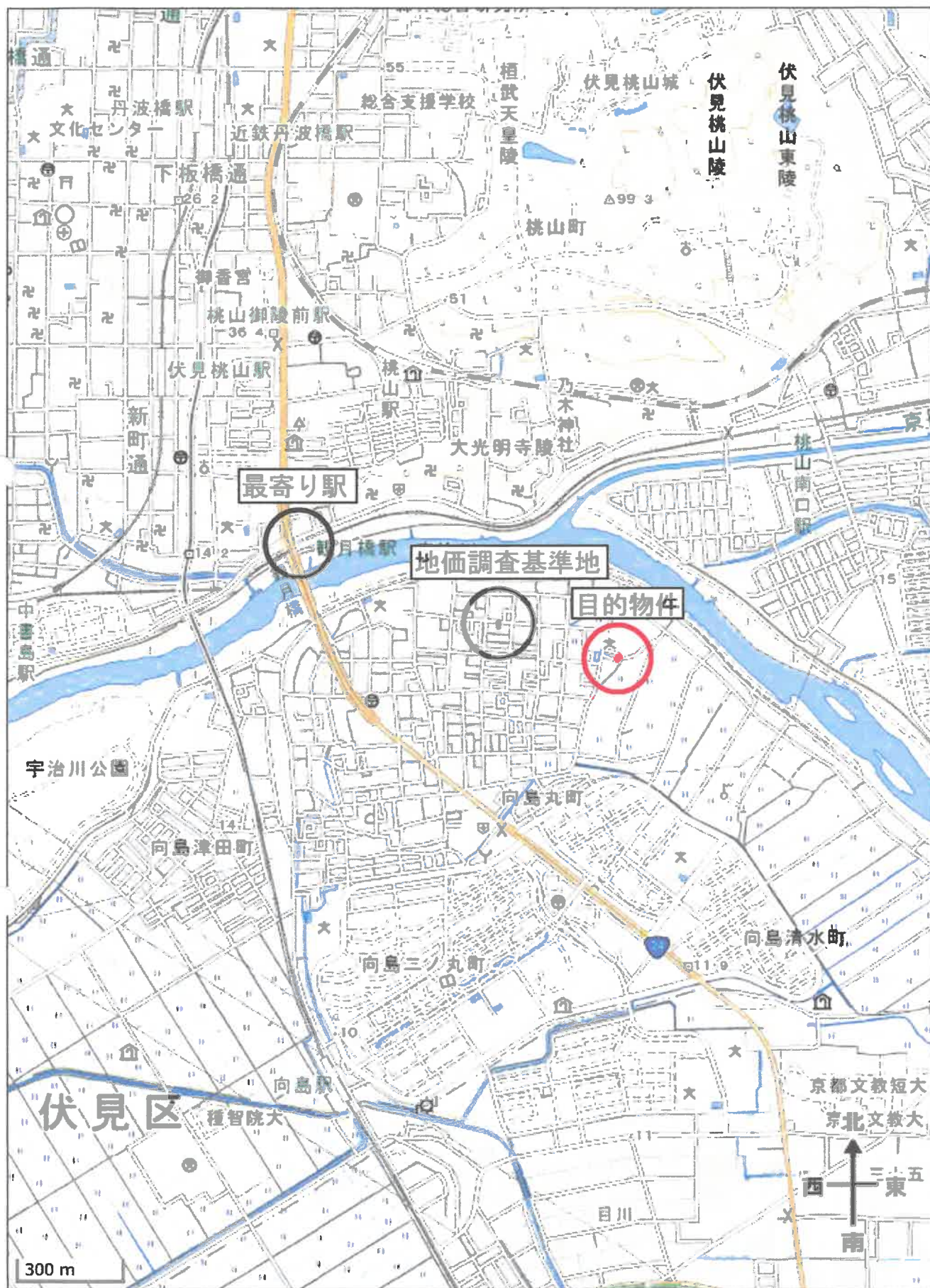
- 1 目的物件の位置図
- 2 付近地図

以上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-----------------------|
| 1 | 所 在 | 京都市伏見区向島吹田河原町 |
| | 地 番 | 143番14 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 51.73平方メートル |
| 2 | 所 在 | 京都市伏見区向島吹田河原町 143番地14 |
| | 家屋 番号 | 143番14 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 25.92平方メートル |
| | | 2階 25.92平方メートル |
| | | 3階 25.92平方メートル |





出典: 地理院タイル(淡色地図)を加工して利用



出典: 地理院タイル(淡色地図)を加工して利用